

通学区域

視覚障害（全学部）

- 県中部地区
→ 静岡市、焼津市、藤枝市、吉田町、
島田市、牧之原市、川根本町

知的障害（高等部）

- 静岡市駿河区
- 静岡市葵区の一部
→ 末広、安倍川、城内、東（観山中
学区との重複学区を除く）、大里、
豊田、東豊田、服織（慈悲尾地区
を除く）、藁科、大川 各中学校区

※開校年度は、第1学年のみ設置予定
（学年進行）です。

設置場所

静岡市駿河区曲金六丁目1番5号
（旧静岡視覚特別支援学校の敷地）



アクセス

- ☆バス（しずてつジャストライン）
 - JR静岡駅北口バスターミナル 美和大谷線「曲金静鉄不動産静岡南店前」バス停下車 徒歩1分
- ☆鉄道
 - JR東海道線「東静岡駅」南口 西へ徒歩15分
 - 静岡鉄道「柚木駅」南へ徒歩10分
- ☆車
 - 日本平久能山SA スマートICから、約10分

【連絡先】

静岡県立するが視覚総合特別支援学校設置準備委員会
〒422-8006 静岡市駿河区曲金五丁目3番30号
（静岡県立静岡視覚特別支援学校内）
TEL(054)283-7300 FAX(054)282-8919

駿河の地に新しい
学校が誕生します

静岡県立

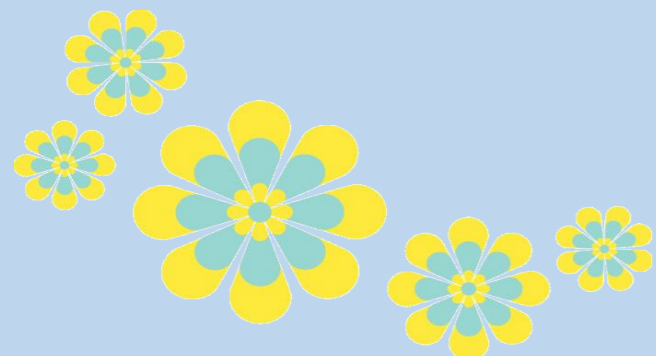
するが視覚総合特別支援学校



令和8年4月 開校

校名由来

県内で初めて複数の障害種の児童生徒が共に学ぶ学校として、視覚障害教育の伝統を継承しつつ、知的障害の指導・充実を図り、地域と共に活気あふれる学校になるようにという願いが込められている。



学校概要

☆設置目的

静岡地区知的特別支援学校の施設
狭隘化の解消及び児童生徒の通学負
担の軽減

☆対象

視覚障害、知的障害

☆設置学部

視覚障害：幼稚部、小学部、中学部、
高等部

知的障害：高等部

☆設置規模

視覚障害：20人程度（予定）

知的障害：117人程度（予定）



施設概要（予定）



＜完成イメージ図＞

| | | |
|--------|-----------------------|-------------------------|
| 敷地面積 | 13.047 m ² | |
| 建 物 | 新築 | 管理教室棟、開放渡り廊下、中庭 等 |
| | 改修 | 学習棟、寄宿舍（1F） |
| | 既存 | 体育館、運動場、ともだちランド、 プール |

| | |
|------------------------------------|------------|
| 普通教室 視覚障害部門：管理教室棟 知的障害部門：学習棟 | 24 部屋 |
| 食堂 | 視覚・知的 |
| 図書室 | 視覚・知的 |
| プレイルーム | 2 部屋 |
| 多目的ホール | 1 部屋（4F） |
| 作業学習室 | 6 部屋（2・3F） |
| 臨床実習室 | 1 部屋（1F） |
| あいルーム | 1 部屋（2F） |
| 職員室 | 1 部屋（2F） |
| 事務室 | 1 部屋（1F） |
| 保健室 | 1 部屋（1F） |
| その他 特別教室 | 13 部屋 他 |

学校づくりコンセプト

共生社会の実現に寄与する
特別支援学校として

可能性の拡大と夢の実現

- ・視覚障害教育の継承と発展
- ・知的障害教育の充実と発展
- ・地域資源を活かした「主体的・対話的で深い学び」の実現

新たな地域コミュニティとして

- ・発展的な地域と共創する学校文化の構築
- ・地域と地域をつなぐ架け橋として

特別支援教育進展の拠点

- ・近隣の学校との交流及び共同学習
- ・センター的機能の一層の充実

共に輝き

未来に向かって

心豊かに成長する